

TAISEI Interface Talented Person for Digital

建設事業に関するデータのマネジメント業務を行います。建物 3D データ (BIM) やセンシングデータの利活用や個別案件・部署間の連携を推進し、データを使った新たな建築生産プロセスの創出やデジタル技術導入による建設業の進化を担います。BIM/VR/AR/MR/BI/API/AI/ ロボティクス / デジタルツインといった様々な技術を連携させた次世代の建築生産プロセスを創出するため、多くの関係者と密に連携しながらプロセスを構築する、マルチ人材が求められます。

大成建設のデジタル人材の役割



デジタルでつながる、デジタルで変わる、 未来の建設



大成建設は、未来の建設を見据えた次世代の建設プロセスに取り組んでいます。従来のプロセスを一人一人がデータを信頼できるものへと変え、Society5.0時代の働き方を実現する NEXT な技術や思考を一連のプロセスへとつなぎます。

Construction NEXT

「建築」専攻以外也大歓迎

建設事業を中心に業務を行います。これからの業務に大事なことはコラボレーション能力です。みなさんの学んできた学問や経験をぜひ次世代の建設業にコラボレーションしていきましょう。様々な技術や知識が MIX させていく、これが Construction NEXT です。建築分野以外の学科やコースから入社してもジョブローテーションや OJT により建築現場や様々な業務を経験し、必要知識は会社側でバックアップします。



デジタル人材のチャンスと今後

これからの社会 (Society5.0) ではデータの信頼度が重要になってきます。データを業務でマネジメントすることは非常に重要な役割を持ち、リーダーとして活躍が期待されます。大成建設で培ったデジタル技術は社会へ展開し、大成建設の新たなビジネスへつながったり、プロジェクトの「成功へのキー」となるような様々な可能性を秘めています。

